

音更町都市計画審議会会議結果（要旨）

会 議 名	音更町都市計画審議会（平成22年度 第1回）
開 催 日 時	平成22年4月26日(月) 14:00~16:05
開 催 場 所	音更町役場 2階 第1委員会室
委 員 出 席 者	林会長、小林副会長、岩淵委員、塩田委員、堀田委員、東端委員、吉谷委員、高野委員、木野村委員、佐々木委員
事 務 局 出 席 者	寺山町長、川上建設水道部長、福田都市計画課長、恩田同参事、中野土木課長、長谷川建築住宅課長、横山上下水道課長、福井都市計画係長、国枝開発指導係長、背戸田都市計画係主任
議 題 ・ 諮 問 内 容	<p>1 開会 2 会長あいさつ 3 町長あいさつ 4 議件</p> <ul style="list-style-type: none"> ・協議第1号 帯広圏都市計画都市計画区域の整備、開発及び保全の方針の変更について ・協議第2号 帯広圏都市計画区域区分の変更について ・協議第3号 工場閉鎖に伴う土地利用転換方針について
会 議 資 料	議案についてはホームページに添付しています。
出された主な意見等	<ul style="list-style-type: none"> ・協議第1号 帯広圏都市計画都市計画区域の整備、開発及び保全の方針の変更について 委 員：目標年の平成32年の市街化区域内人口について、現在（平成22年）の市街化区域内人口を求めておくと、より正確な32年の数字が求められると思うが。 事務局：直近の国勢調査実施年が基準となる（17年）。32年の人口予測は、国立社会保障人口問題研究所公表の推計値に基づく。帯広圏域で人口フレームは持てない状況になる。 ・協議第2号 帯広圏都市計画区域区分の変更について 委 員：今進めている第5期総合計画も、同じ32年の目標年となる。目標人口があまり離れると、おかしなことになるのではと思う。 ・協議第3号 工場閉鎖に伴う土地利用転換方針について 委 員：土地利用の見直しを行わないと、どんな弊害が出てくるかはよくまとまっているので見直しは必要と思う。商業施設の開発にあたり、国道沿いには緑地帯を設け、真ん中に広場があり囲むように商業施設を配置するなど、新しい賑わいの場所をつくるよう開発者と協議すべき。
問 合 せ 先	建設水道部都市開発課都市計画係（内線312）